

電気通信大学 平成18年度シラバス

授業科目名	画像工学		
英文授業科目名	Image Engineering		
開講年度	2006年度	開講年次	3年次
開講学期	6学期	開講コース・課程	昼間コース
授業の方法		単位数	2
科目区分	専門科目-学科専門科目-		
開講学科・専攻	電子工学科 人間コミュニケーション学科		
担当教官名	志賀 智一		
居室	西8-601		

公開E-Mail	授業関連Webページ
shiga@ee.uec.ac.jp	

【主題および達成目標】
(a)主題：我々はテレビ、コンピュータ、印刷、写真、映画など種々の画像機器を通して多くの情報を得ている。また人間の目に見えない情報を画像化する計測技術や認識技術は、工学、医学、地質学などの分野で重要な役割を果たしている。本講義ではこれらの基礎となる画像工学を学ぶ。
(b)達成目標： 画像関連技術者として知っておくべき基礎的知識を修得する。

【前もって履修しておくべき科目】
微分積分学第一／第二、電気数学第一／第二、電子回路学第一

【前もって履修しておくことが望ましい科目】

【教科書等】
コロナ社 長谷川伸著 改訂 画像工学 ISBN4-339-00064-7

【授業内容とその進め方】
光、色、視覚、画像情報理論、画像情報処理などを解説する。

電気通信大学 平成18年度シラバス

【成績評価方法及び評価基準(最低達成基準を含む)】

試験を行う。詳細は第1回目の授業でお知らせします。

【オフィスアワー：授業相談】

不在の場合があるため、前もってメールで連絡してください。

【学生へのメッセージ】

像工学は日本が世界に誇る先端研究分野であり、テレビ、マルチメディア、ロボットの目など、今後一層の発展が見込まれる。画像信号は時間および空間の関数であるため取り扱いが面倒だが、結果が目に見えるという他の分野にはない面白さがある。

【その他】